

(様式3)

事業所名：愛の家グループホーム上越源

作成日：平成 27 年 11 月 25 日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	当ホームは『家族会』がなく、ご家族様から直接ご意見やご要望をお聞きする機会が少ない。	早い時期に『家族会』を立ち上げ、年間の定例会議として開催し、ご家族様と意見交換ならびに親睦を深めていきたい。	第一回目として、H27年12月23日に忘年会を兼ねて『お食事会』を開催する予定。日頃ホームで提供している昼食をご家族様にも召し上がって頂き、その後運営についてのご要望や率直なご意見をお聞きする時間を設ける。この日はボランティアによるマジックショーも見て頂き一緒に楽しんで頂く。定例として開催していけるように、H28年度の計画を早期に立案し、実施していきたい。	6ヶ月
2	2	地域にある保育園や幼稚園との交流の機会が少ない。	定期的にホームに来て頂き、入居者様と交流を図ったり、運動会や発表会などに誘って頂き小さな子供たちと触れ合う機会を作りたい。	地域の幼稚園3か所にご挨拶に伺い、定期的な交流をお願いする。行事等で予定が多く、ご希望通りにはいきませんが1年に1～2回ならとのお返事を頂く。暖かい時期を迎える頃、計画して下さるとの事。交流の為の準備を進めていきたい。	6ヶ月
3	1	ホーム全体の目標は掲げているが、ユニットの目標、個人の目標が明確になっておらず方向性が定まっていない。	個人の目標ならびにユニットの目標を明確にし、それについて更に具体的な取り組みが実践出来るように話し合いをし、意識を高めていく。	個々の目標と併せてユニットの目標を提出してもらい確認する。ユニットの目標については、全員が共有し同じ方向性で取り組んでいけるように、全体会議などで周知する。目標については、1か月ごとに実施状況を確認する。必要であれば個々に面談をして方向性を確認する機会を設けることとする。	6ヶ月
4	35	非常用食品の管理について、職員の意識が低い。保管場所や非常食の期限や内容についても周知徹底されていない。	非常用の食品について、保管場所や期限、内容についても職員全員に周知徹底をする。職員が緊急の際の対応を意識することができる。	全体会議で全員に周知徹底を図る。期限切れの物が保管されたままにならないように、定期的な入替えは管理体制を崩さず確実にを行う。	3ヶ月
5					ヶ月